

## 《会議・委員会等報告書》

報告者： 鶴 殿 平一郎

報告区分： 部内

会議等名称： 平成24年度第6回大学院医歯薬学総合研究科ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会

開催日時： 持ち回りにより開催

開催場所： 持ち回りにより開催

出席者： 10名

議事内容：

(1) 家族性もやもや病の遺伝子解析

標記(資料2)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻 脳神経制御学講座(脳神経外科学分野)  
准教授 徳 永 浩 司

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(2) 急性前骨髄球性白血病に対する亜ヒ酸、GOを用いた寛解後治療 第II相試験-JALSG APL212-

標記(資料3)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 岡山大学病院 血液・腫瘍内科  
講師 品 川 克 至

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(3) KRAS野生型の切除不能進行・再発大腸癌症例に対するイリノテカンおよびオキサリプラチン不応不耐例を対象としたフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤+セツキシマブ併用療法の臨床第II相試験参加者の血液および切除標本を用いた薬剤効果予測因子の解析

標記(資料4)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻腫瘍制御学講座(消化器・腫瘍外科学分野)  
教授 藤 原 俊 義

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(4) 抗てんかん薬に起因する副作用出現リスク解明を目指した遺伝子研究

標記(資料5)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻脳神経制御学講座(精神神経病態学分野)  
教授 内 富 庸 介

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(5) 「受付番号159 性同一性障害の遺伝子解析研究」の一部変更

標記(資料6)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻脳神経制御学講座(精神神経病態学分野)  
教授 内 富 庸 介

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(6) 「受付番号160 認知症の遺伝子解析研究」の一部変更

標記(資料7)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻脳神経制御学講座(精神神経病態学分野)  
教授 内 富 庸 介

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(7) 「受付番号161 薬物依存症の遺伝子解析研究」の一部変更

標記(資料8)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻脳神経制御学講座(精神神経病態学分野)  
教授 内 富 庸 介

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。

(8) 「受付番号162 内因性精神疾患の遺伝子解析研究」の一部変更

標記(資料9)について、迅速審査の結果、特に問題ないことが確認された。

迅速審査の結果を委員全員に連絡し、持ち回り委員会により審議を行った。

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻脳神経制御学講座(精神神経病態学分野)  
教授 内 富 庸 介

持ち回り委員会により審議した結果、9月28日付けで承認することとなった。